



柳生公民館だより

発行 (公財)奈良市生涯学習財団
柳生公民館
奈良市柳生町 340 (TEL&FAX) 94-0504
発行責任者: 生駒 好明

東大寺二月堂のお水取りも終わり、日増しに暖かさを感じる季節となりました。柳生陣屋跡の桜の花もほころび、春の訪れを告げようとしています。皆様方には、毎日お元気にお過ごしのことと存じます。

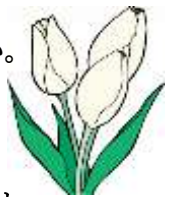
今年も「柳生さくら祭」が4月8日(土)・9日(日)に柳生陣屋跡で開催されます。楽しいイベントも多数ありますので、ぜひご来場下さい。

3月3日に行いました「匠の技に挑戦しよう!」の講座をもって平成28年度事業も終える事ができました。これもひとえに皆様方のご協力とご支援の賜物と、職員一同厚くお礼申し上げます。次年度も色々な事業を計画しており、魅力ある生涯学習の場を目指して参りますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

思わぬ花冷えにお風邪など召されませんようくれぐれもお身体には十分気を付けてお過ごし下さい。



平成29年度 講座開催の予定



平成29年度も、地域の皆さまの生きがい探しに役立ちますようにと講座を計画しております。興味のある講座がありましたら、ぜひ受講してみてください。新しい出逢いを楽しみに、職員一同お待ちしております。

東部5館共催事業 (田原・柳生・興東・月ヶ瀬・都祁)

五つ星★交流キャンプ in 月ヶ瀬

今年度は、月ヶ瀬で午後から開催します。

たくさんの笑顔に出会えることを楽しみにしています。

開催日時:6月3日(土)午後2時~8時

開催場所:松原市少年自然の家(クリエート月ヶ瀬)

奈良市月ヶ瀬月瀬675

対 象:東部地区の小学2年生~6年生

※ 詳しくは後日お知らせいたします。



© Clint Stock Photo

興味津々くらぶ

体験、発見、今年もみんなでいっぱい楽しいことにチャレンジします。たくさんの柳生っ子あつまれ!

開催月:6月~12月

対 象:柳生小学校1年生~6年生

※ 内容については、後日、小学校を通じて配布させていただきます。お知らせします。

柳生高齢者学級

色々な学習を通して明るく、楽しく健康で潤いのある、よりよい生活を送っていただけることを目的に今年度も開催します。

開催月:6月からを予定

対 象:柳生地区在住の60歳以上の方

3月末で退職となります。

感謝を込め、ご挨拶申し上げます。

職 員 堂前 育子

懐かしい写真にしばし手を止め、思い出に浸ってしまいました。講座に来てくださった方々や子ども達の笑顔。公民館でお仕事をさせてもらい、色々なことを皆さんから教えていただきました。本当にありがとうございました。

臨時職員 一阪 伊津子

慣れ親しんだ柳生地区でお仕事させていただき、とても楽しい5年間でした。沢山の方と出会い、様々なこと学び、いろいろな経験することができました。ありがとうございました。

◇講座受講ご希望の方は...

往復はがき(講座名、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、性別を記入)又は電話、FAXで公民館までお申し込みください。また、財団ホームページ(<http://manabunara.jp>)の参加申込フォームでもお申し込み頂けます。

柳生公民館 〒630-1237 奈良市柳生町 340 TEL/FAX: 0742-94-0504



≫裏面もご覧ください。



こんな講座がありました

12/20

柳生高齢者学級

柳生高齢者学級今年度の締めくくりは、FA 奈良の皆さんにお越しいただき「門松風の寄せ植え」を体験しました。植木鉢に、斜めに切った竹の束と松、葉牡丹、南天、やぶこうじなどの縁起物の苗を皆さん思い思い鉢に置いていきます。そして、置く場所が決まれば土を入れて苔と石、寒水石を置いて完成です。学級生の方の中には自宅から、縁起のいい植物を持参されて一緒に植えこんで作られた方もおられました。皆さん手作りの寄せ植えを飾って、素敵な一年のスタートになることでしょう。



12/17

1/28

2/18

親子でフチパティシエ

楽しくて分かりやすいと好評の鎌田 美恵子先生に、今年度も色々なパン作りを教えていただきました。1回目「メロンパンとチーズケーキ」、2回目「ピザパン・お好みパンとマーブルケーキ」、3回目「塩パンとデニッシュ」でした。参加者の方のリクエストにも応えて教えてくださいました。子ども達の中には、何回も参加している子もいて、先生の助手を買って出て、手慣れた手つきで生地を捏ねたり、丸めたりと大活躍でした。保護者の方は見守り役。「大人になったら、柳生でパン屋さんを開いてね」とみんなからお願いされていました。



12/18

アクティブシニア農業体験事業 **フチ田舎暮らし・柳生 我が家流の手作りお正月**

毎年恒例になっているしめ飾り作りを田原明誠会の皆さんにお越しいただき、丁寧にそして面白く作り方を教えていただきました。今回も子ども連れの方やご夫婦の方、初対面の方とたくさんの方に参加していただきました。知らない方同士でも、二人一組になり薫をねじっていくうちに和気あいあいとなり、和やかな雰囲気の中、会話も弾み自慢のしめ飾りが完成しました。清々しいお正月をお迎えくださったでしょうか。



1/14

冬のシネマまつり

寒気団が日本を覆い尽くしてしまったという寒い日となった冬のシネマまつり。当日、どれだけの方がお越し下さるかとても心配でした。会場となる講座室を温め待っていると次第に参加者の方が・・・！！お家の方と一緒に保育園のお友達や小学生のお友達も。お休みの日に一緒になれたと映画が始まるまで、にぎやかに追いかけてっかが始まっていましたが、館長の挨拶が始まり映画になるとお家の人の横にくっつき静かにドラえもんの世界に入っていました。子どもたちからは、「おもしろかった」「映画があったらまた来たい」という感想と保護者の方からは「良い講座なのでもっとたくさんの人に来てもらえよう工夫を」とのご意見をいただき、今後の参考にしたいと思いました。



1/29

奈良・柳生の里～言葉と暮らし～

柳生地区において、11月と1月の3回に亘り方言の聞き取り調査をしていただいた富山大学 中井 誠一先生に、聞き取り調査の報告を兼ねて柳生地域の言葉と暮らしについてご講演をしていただきました。柳生高齢者学級の学級生の皆さんの他に地域の方や市街地からの参加者の方も来ていただきました。同じ奈良県でも十津川や下北山村、洞川は、東京のアクセント。奈良北部は、文化圏の影響からか大阪・京都の言葉が浸透するのが早く、古くから使われているような言葉を今でもこの辺りでは使っているとか。現在は、方言を使って話さなくなり、伝承しにくくなってきているようです。国語教育の観点からも方言の伝承は大切。ご年配の方々、方言を使って文化の伝承よろしくお祈りします！



2/24

3/3

匠の技に挑戦しよう

縁起物の「わら細工 鶴と亀」に挑戦しました。教えていただくのは、「我が家流の手作りお正月」で来ていただいている田原明誠会の巽 康容さんです。とても好評で抽選になり10名の方が参加されました。制作に時間がかかるのでお弁当持参です。1回目は亀、2回目は鶴と2回に分けて開催しました。1回目の亀は、甲羅を編んでいく作業と縄を左になう作業が難しかったようでした。2回目の鶴は、羽を銅線で止めていく作業やしめ飾りの時と同じ三本編みに皆さん手こずっておられました。巽さんの手助けと参加者同士の協力でワイワイガヤガヤ賑やかなうちにたいへん立派な亀と鶴が出来上がり、参加者の皆さんとても満足されていました。

